

令和3年度

第53期生

実務経験のある教員による授業科目

科目名	保健医療論	授業科目名	保健医療論
授業回数・時間	7回15時間（試験1時間含む）	開講年次	1年次 前期
単位	1単位(を含む)		
担当教員	上谷 英史		
科目目標	1. 保健医療福祉に関する基本概念を理解する。 2. 医療従事者に求められる社会的責任・役割・倫理を理解する。		
学習内容	1. 医療を支える人々 2. 保健医療福祉サービスの提供体制 3. ヘルスプロモーション 4. 医療が辿った道と未来の展望 5. 医療と倫理		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	健康とは？		
2	医療システムとは？		
3	日本の保健医療制度		
4	在宅ケアの推進		
5	高齢者ケアシステム 急病になったら		
6	災害医療 災害医療災害医療 ノーマライゼーションへの道		
7	医療と倫理		
	試験		
教科書	学生のための医療概論 第3版増補版 : 医学書院		
授業形態	講義 演習		
評価方法	筆記試験 課題提出 出席状況		

令和3年度

第53期生

実務経験のある教員による授業科目

科目名	微生物学	授業科目名	微生物学
授業回数・時間	14回 30時間	開講年次	1年次 前期
単位	1単位		
担当教員	藤岡 美幸		
科目目標	微生物の性質・特徴と人体に及ぼす影響とその対応について理解する。		
学習内容	1. 微生物の性質 2. 微生物と人間 3. 細菌・真菌・原虫・ウイルスの性質 4. 感染とその防御 5. 感染に対する生体防御 6. 主な病原微生物 * 消毒液の濃度計算などの演習を含む内容とする。		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	感染症とは		
2	感染症の種類		
3	獲得免疫と生体防御		
4	免疫病		
5	予防接種		
6	細菌の生活現象		
7	細菌感染症の治療と予防		
8	主な病原菌と疾患(1)		
9	主な病原菌と疾患(2)		
10	ウイルス感染症(1)		
11	ウイルス感染症(2)		
12	真菌感染症		
13	寄生虫感染症		
14	課題プリント		
	試験		
教科書	藤本秀士：わかる！身につく！病原体・感染・免疫 南山堂		
授業形態	講義 演習		
評価方法	筆記試験 出席状況		

令和3年度

第53期生

実務経験のある教員による授業科目

科目名	疾病論 I 呼吸器・循環器・内分泌代謝・腎疾患	授業科目名	呼吸器疾患
授業回数・時間	4回 8時間	開講年次	1年次 後期
単位	1単位(呼吸器・循環器・内分泌代謝・腎疾患を含む)		
担当教員	佐々木悠子、小堀由璃		
科目目標	各系統において、主な疾病を持つ患者の病態生理及び症状・検査・治療について学び、身体的アセスメントと看護を提供できる基礎をつくる。		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 病態生理と主な症状 2. 診断方法及び主な検査 3. 主な治療 		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	呼吸器総論		
2	呼吸器感染症		
3	気管支喘息 COPD		
4	肺がん		
	試験		
教科書	病気がみえる④呼吸器 第2版 :メディックメディア		
授業形態	講義		
評価方法	筆記試験 出席状況		

科目名	疾病論 I 呼吸器・循環器・内分泌代謝・腎疾患	授業科目名	内分泌疾患
授業回数・時間	4回 8時間	開講年次	1年次 後期
単位	1単位(呼吸器・循環器・内分泌代謝・腎疾患を含む)		
担当教員	長谷川 範幸		
科目目標	各系統において、主な疾病を持つ患者の病態生理及び症状・検査・治療について学び、身体的アセスメントと看護を提供できる基礎をつくる。		
学習内容	1. 病態生理と主な症状 2. 診断方法及び主な検査 3. 主な治療		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	内分泌総論		
2	内分泌各論		
3	代謝・副腎		
4	代謝		
	試験		
教科書	成人看護学(6) 内分泌・代謝：系統看護学講座 医学書院		
授業形態	講義		
評価方法	筆記試験 出席状況		

令和3年度

第53期生

実務経験のある教員による授業科目

科目名	疾病論 I 呼吸器・循環器・内分泌代謝・腎疾患	授業科目名	腎疾患
授業回数・時間	3回 6時間	開講年次	1年次 後期
単位	1単位(呼吸器・循環器・内分泌代謝・腎疾患を含む)		
担当教員	貝塚 満明		
科目目標	各系統において、主な疾病を持つ患者の病態生理及び症状・検査・治療について学び、身体的アセスメントと看護を提供できる基礎をつくる。		
学習内容	1. 病態生理と主な症状 2. 診断方法及び主な検査 3. 主な治療		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	腎疾患の病態と生理		
2	腎疾患の病態と生理		
3	腎代替療法について		
	試験		
教科書	成人看護学(8)腎泌尿器:系統看護学講座 医学書院		
授業形態	講義		
評価方法	筆記試験 出席状況		

科目名	疾病論Ⅱ 消化器・血液造血器・膠原病・脳神経疾患	授業科目名	消化器疾患
授業回数・時間	回時間（試験1時間含む）	開講年次	1年次 後期
単位	1単位（消化器・血液造血器・膠原病・脳神経疾患を含む）		
担当教員	中畑 元		
科目目標	各系統において、主な疾病を持つ患者の病態生理及び症状・検査・治療について学び、身体的アセスメントと看護を提供できる基礎をつくる。		
学習内容	1. 病態生理と主な症状 2. 診断方法及び主な検査 3. 主な治療		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	消化管総論		
2	上部消化管各論		
3	下部消化管各論		
4	肝胆膵総論		
5	肝胆膵各論		
	試験		
教科書	成人看護学（5）消化器：系統看護学講座 医学書院		
授業形態	講義		
評価方法	筆記試験 出席状況		

科目名	疾病論 I 呼吸器・循環器・内分泌代謝・腎疾患	授業科目名	血液造血器・膠原病
授業回数・時間	回時間（試験1時間含む）	開講年次	1年次 後期
単位	1単位（消化器・血液造血器・膠原病・脳神経疾患を含む）		
担当教員	澤田美彦		
科目目標	各系統において、主な疾病を持つ患者の病態生理及び症状・検査・治療について学び、身体的アセスメントと看護を提供できる基礎をつくる。		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 病態生理と主な症状 2. 診断方法及び主な検査 3. 主な治療 		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	血液基礎		
2	白血病 腫瘍		
3	感染症		
4	免疫		
5	免疫不全 凝固		
	試験		
教科書	成人看護学（4）血液・造血器 成人看護学（11）アレルギー・膠原／感染症 : 系統看護学講座 医学書院		
授業形態	講義 演習		
評価方法	筆記試験 課題提出 出席状況		

科目名	疾病論 I 呼吸器・循環器・内分泌代謝・腎疾患	授業科目名	脳神経疾患
授業回数・時間	回時間（試験1時間含む）	開講年次	1年次 後期
単位	1単位（消化器・血液造血器・膠原病・脳神経疾患を含む）		
担当教員	場崎 潔		
科目目標	各系統において、主な疾病を持つ患者の病態生理及び症状・検査・治療について学び、身体的アセスメントと看護を提供できる基礎をつくる。		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 病態生理と主な症状 2. 診断方法及び主な検査 3. 主な治療 		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	脳神経		
2	脳神経		
3	脳神経		
4	脳神経		
5	脳神経		
	試験		
教科書	成人看護学（7）脳神経 : 系統看護学講座 医学書院		
授業形態	講義		
評価方法	筆記試験 出席状況		

令和3年度

第53期生

実務経験のある教員による授業科目

科目名	臨床外科学	授業科目名	外科学総論
授業回数・時間	3回 6時間	開講年次	1年次 後期
単位	1単位(臨床外科学各論を含む)		
担当教員	八木橋 信夫		
科目目標	麻酔と手術が人体に及ぼす影響・侵襲を理解する。 外科的診断と処置・麻酔法の基本を理解する。		
学習内容	1. 外科的診断と治療 2. 麻酔と全身管理 3. 救急蘇生法 外科的診断法 栄養管理法・輸血療法 外科系疾患の救急処置 外科的治療の基礎と病態の理解(外科的基本手技・炎症・腫瘍・臓器移植)		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	外科的診断法 炎症 潰瘍 感染症 腫瘍 外傷 熱傷 ショック		
2	体液管理 栄養管理 輸血療法		
3	外科的基本手技 低侵襲手術 臓器移植		
	試験		
教科書	別巻 臨床外科看護総論 : 系統看護学講座 医学書院		
授業形態	講義		
評価方法	筆記試験 出席状況		

令和3年度

第53期生

実務経験のある教員による授業科目

科目名	疾病論 I 呼吸器・循環器・内分泌代謝・腎疾患	授業科目名	循環器疾患
授業回数・時間	4回 8時間	開講年次	1年次 後期
単位	1単位(呼吸器・循環器・内分泌代謝・腎疾患を含む)		
担当教員	畑山 亨		
科目目標	各系統において、主な疾病を持つ患者の病態生理及び症状・検査・治療について学び、身体的アセスメントと看護を提供できる基礎をつくる。		
学習内容	1. 病態生理と主な症状 2. 診断方法及び主な検査 3. 主な治療		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	心不全		
2	不整脈		
3	冠動脈疾患		
4	循環器まとめ		
	試験		
教科書	成人看護学(3)循環器 : 系統看護学講座 医学書院		
授業形態	講義		
評価方法	筆記試験 出席状況		

令和3年度

第53期生

実務経験のある教員による授業科目

科目名	臨床外科学	授業科目名	麻酔科学
授業回数・時間	5回 10時間	開講年次	1年次 後期
単位	1単位(臨床外科学各論を含む)		
担当教員	小野 朋子		
科目目標	麻酔と手術が人体に及ぼす影響・侵襲を理解する。 外科的診断と処置・麻酔法の基本を理解する。		
学習内容	1. 外科的診断と治療 2. 麻酔と全身管理 3. 救急蘇生法 手術侵襲と生体の反応 麻酔法 手術後の疼痛管理 酸素療法と機械的人工換気 救急処置法(外科系疾患の救急処置を除く)		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	麻酔科学総論		
2	バイタルサイン		
3	周手術期管理		
4	緩和医療		
5	国試対策		
	試験		
教科書	別巻 臨床外科看護総論 : 系統看護学講座 医学書院		
授業形態	講義		
評価方法	筆記試験 出席状況		

令和3年度

第53期生

実務経験のある教員による授業科目

科目名	臨床外科学	授業科目名	麻酔科学
授業回数・時間	5回 10時間	開講年次	1年次 後期
単位	1単位(臨床外科学各論を含む)		
担当教員	小野 朋子		
科目目標	麻酔と手術が人体に及ぼす影響・侵襲を理解する。 外科的診断と処置・麻酔法の基本を理解する。		
学習内容	1. 外科的診断と治療 2. 麻酔と全身管理 3. 救急蘇生法 手術侵襲と生体の反応 麻酔法 手術後の疼痛管理 酸素療法と機械的人工換気 救急処置法(外科系疾患の救急処置を除く)		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	麻酔科学総論		
2	バイタルサイン		
3	周手術期管理		
4	緩和医療		
5	国試対策		
	試験		
教科書	別巻 臨床外科看護総論 : 系統看護学講座 医学書院		
授業形態	講義		
評価方法	筆記試験 出席状況		

令和3年度

第53期生

実務経験のある教員による授業科目

科目名	臨床外科学	授業科目名	循環器外科
授業回数・時間	2回 4時間	開講年次	1年次 後期
単位	1単位(臨床外科学総論を含む)		
担当教員	板谷博幸		
科目目標	外科的治療の対象となる疾患、手術様式を理解する。 各手術の特徴と術前・術後管理について理解する。		
学習内容	1. 各系統における外科的治療対象となる疾患 2. 主な手術様式と特徴 3. 各手術の術前・術後管理 循環器・脈管系・先天性疾患の外科		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	循環器外科(心臓)		
2	循環器外科(血管)		
	試験		
教科書	別巻 臨床外科看護各論 : 系統看護学講座 医学書院		
授業形態	講義		
評価方法	筆記試験 出席状況		

令和3年度

第53期生

実務経験のある教員による授業科目

科目名	臨床外科学	授業科目名	胸部・呼吸器外科
授業回数・時間	回 時間 (試験1時間含む)	開講年次	1年次 後期
単位	1単位(臨床外科学総論を含む)		
担当教員	畑中 亮		
科目目標	外科的治療の対象となる疾患、手術様式を理解する。 各手術の特徴と術前・術後管理について理解する。		
学習内容	1. 各系統における外科的治療対象となる疾患 2. 主な手術様式と特徴 3. 各手術の術前・術後管理		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	呼吸器検査等		
2	肺がん・気胸		
	試験		
教科書	別巻 臨床外科看護各論 : 系統看護学講座 医学書院		
授業形態	講義		
評価方法	筆記試験 出席状況		

令和3年度

第53期生

実務経験のある教員による授業科目

科目名	臨床外科学	授業科目名	乳腺外科
授業回数・時間	1回 2時間	開講年次	1年次 後期
単位	1単位(臨床外科学総論を含む)		
担当教員	小田桐 弘毅		
科目目標	外科的治療の対象となる疾患、手術様式を理解する。 各手術の特徴と術前・術後管理について理解する。		
学習内容	1. 各系統における外科的治療対象となる疾患 2. 主な手術様式と特徴 3. 各手術の術前・術後管理		
授業計画			
回	講義内容	備考	
1	乳腺の疾患		
	試験		
教科書	別巻 臨床外科看護各論 : 系統看護学講座 医学書院		
授業形態	講義		
評価方法	筆記試験 出席状況		

